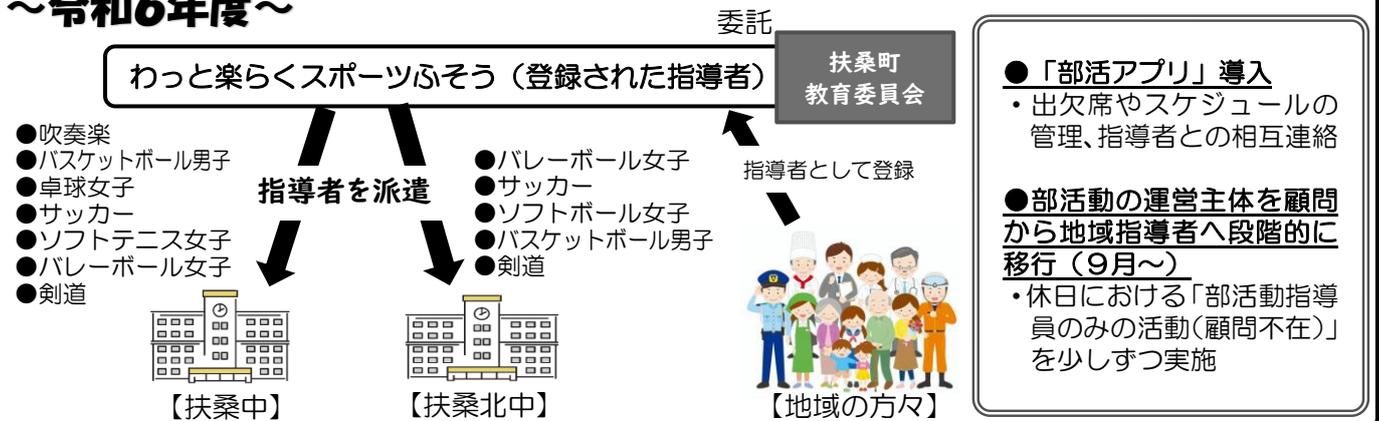


扶桑町地域クラブ活動推進プラン

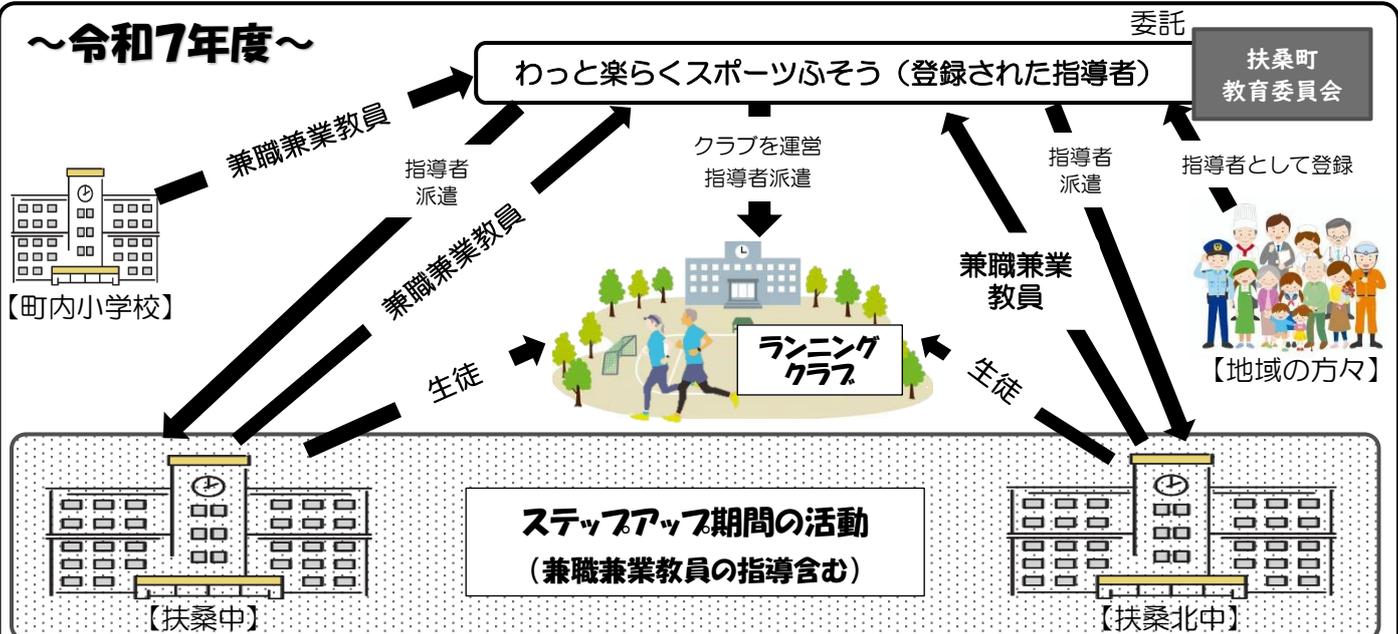
～ 扶桑町が目指す新たなスポーツ・文化活動の形 ～

中学校部活動を、学校単位から地域単位へ緩やかに移行・連携し、中学生も含めた多様な世代が参加し、楽しく交流できる場を目指します。

～令和6年度～



～令和7年度～

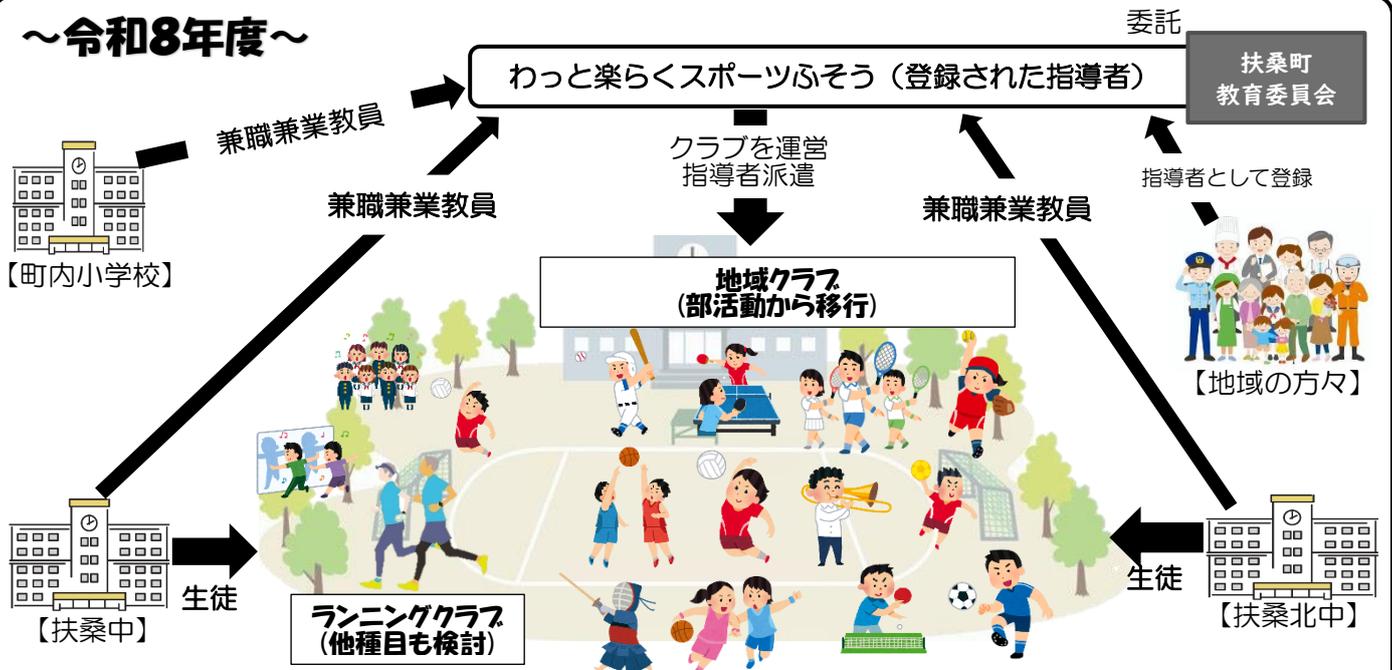


- 4月よりランニングクラブ創設
・受益者負担による運営（指導者謝金、保険料、用具代等）
- 町内教職員の兼職兼業による指導スタート
- ステップアップ期間を開始（3年生引退後～）
・種目の特性や状況をもとに、実施
・休日のみ2つの中学校が合同で練習等をし、R8年度の地域クラブ化に向けての準備をスタート
- 他中学校への横断的な参加を検討
・それぞれの中学校にしかない部活（卓球など）を対象
- 部活動を引退しても、参加可能な環境を整備予定

【Q&A】

- Q. ランニングクラブの受益者負担とは、どの程度か。**
A. 年会費 2000 円、1 回 500 円（月4回程度を予定）とし、1 年間通して活動を行います。
- Q. 学校部活動に入らずに、ランニングクラブに参加可能か。**
A. 可能です。しかし、令和7年度は休日みの活動を予定していますので、平日実施は今後検討する予定です。
- Q. ランニングクラブは、どのような種目を行うのか。**
A. 基本的に中・長距離走種目を指導します。中小学校体育連盟主催陸上・駅伝大会、協会等の大会出場を目指します。
- Q. ランニングクラブに入りたいが、現在所属している部活動と兼ねることはできるのか。**
A. できます。夏の大会等は時期がずれているので、両方で出場可能です。しかし、普段の練習時間は重なる可能性があるため、調整が必要です。
- Q. 他中学校の横断的な参加をするときはどうするのか。**
A. 現在、どの種目が可能か検討をしていますが、部活アプリのスケジュールを確認し、参加できるよう整備中です。しかし、移動は各自の責任で行います。

～令和8年度～



【Q&A】

Q. 令和8年度の3年生引退後は、学校の部活動がなくなるのか。

A. 休日の学校部活動は実施なくなり、地域クラブでの活動となります。平日の部活動は継続しますが、時間や方法について検討中です。

Q. 地域クラブには必ず参加しなくてはいけないのか。

A. 参加は自由です。平日に実施する学校部活動のみ所属することも可能ですが、大会等の参加については種目ごとに検討が必要となります。

Q. 地域クラブの活動場所はどこか。

A. 基本的に各中学校のグラウンドや体育館で行いますが、扶桑町公共施設を使用することもあります。移動については、自転車や送迎など、各自の責任で集合することになります。

Q. 費用はどのようになるのか。

A. 基本的にはランニングクラブと同様の予定ですが、令和7年度の実施内容をもとに、費用は検討していきます。

Q. 大会参加はどうなるのか。

A. 基本的には地域クラブでの参加となりますが、種目によって中学校単位での出場も可能です。

Q. 夏休みなどの長期休業中の活動はどうなるのか。

A. 平日の活動時間(夜間を検討)や、休日(土日祝日)の活動をするなど、継続的な指導ができるよう検討中です。

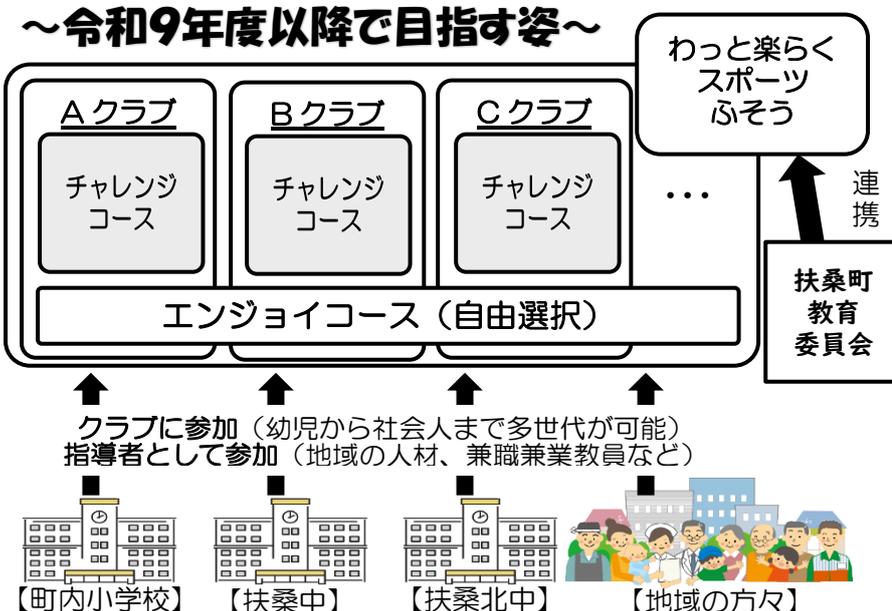
●すべての部活動で地域クラブへ移行(3年生引退後より実施)

- ・3年生引退後より休日の部活動を地域クラブへ移行。平日は継続。
- ・平日(夜間)や長期休業中の部活動も検討。

●すべての部活動にて受益者負担での運営をスタート(3年生引退後～)

●現行の部活動以外で指導者が確保できる種目について地域クラブ設立を検討(ダンスや合唱など、文化部も含む)

～令和9年度以降で目指す姿～



●広い世代での指導体制を確立

- ・幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、社会人、地域の方々などを巻き込んだ「扶桑町独自のスポーツ・文化の環境づくり」

●種目自由選択制の活動を実施

- ・技術を磨く「チャレンジコース」や種目を一つに限らずに選択できる「エンジョイコース」のようにニーズに合った体制づくり

●文化部の充実化

- ・吹奏楽以外の文化部を設立し、土日の活動を広げていく。「美術」「コンピュータ」を始め、「ダンス」「Eスポーツ」など

●活動は小中学校施設等を利用